

## 高リシントウモロコシ LY038 系統の概要

項目	概要
品 種	高リシントウモロコシ LY038 系統
申請者	日本モンサント株式会社
開発者	Renessen LLC. (米国)
製品の概要	とうもろこしに <i>Corynebacterium glutamicum</i> 由来の <i>cordapA</i> 遺伝子を導入することにより、リシン生合成に関与するジヒドロジピコリン酸合成酵素 (dihydrodipicolinate synthase) である cDHDPS タンパク質が主にとうもろこし穀粒中で発現し、とうもろこしのリシン含量が高まる。
宿 主	デント種のとうもろこし ( <i>Zea mays</i> L.)
導入遺伝子 (供与体)	<i>cordapA</i> 遺伝子 ( <i>Corynebacterium glutamicum</i> 由来)
選択マーカー (供与体)	カナマイシン耐性遺伝子 <i>nptII</i> ( <i>Escherichia coli</i> トランスポゾン Tn5 由来) (組換え体の育成過程において耐性遺伝子は除去されている)
新たに獲得 された性質	リシン高産生性
可食部分に発 現する遺伝子 産物と発現量	穀粒中の生組織重量 1g あたり cDHDPS タンパク質 : 24 $\mu$ g